

# 令和4年度

## 第2回 三朝町地域公共交通協議会

日時：令和5年1月11日（水）13:30～  
会場：三朝町役場 第2会議室

---

### 【日 程】

1. 開 会
2. 会 長 挨 拶
3. 辞 令 交 付
4. 協 議 事 項

(1) みささサンサンバスの利用状況について

資料1

・・・みささサンサンバス利用実績まとめ

資料2

・・・みささサンサンバスデマンド便バス停利用状況

資料3

(2) 小河内線の一部ルート変更について

資料4

(3) 生活交通確保維持改善計画の事業評価について

資料5

5. そ の 他

・路線バス等のダイヤ改正について

資料6

6. 次 期 開 催 日 令和5年6月予定

7. 閉 会

---

## 令和4年度 第2回三朝町地域公共交通協議会参加者名簿

### 三朝町地域公共交通協議会委員

区 分	団体等	氏 名	
学識経験者	国立米子工業高等専門学校	加藤 博和	
学識経験者	三朝町立三朝小学校	藤原 彰二	
公共交通事業者	日ノ丸自動車株式会社倉吉営業所	徳丸 淳史	
公共交通事業者	日ノ丸ハイヤー株式会社倉吉営業所	松下 孝博	
公共交通事業者	日本交通株式会社（日交タクシー）	佐々木 幹宗	
行政関係	中国運輸局鳥取運輸支局	曾川 書考	
行政関係	鳥取県地域づくり推進部中山間・地域交通局地域交通政策課	野坂 明正	
行政関係	鳥取県倉吉警察署交通課	仲倉 太一	
団体代表	三朝温泉観光協会	足立 浩範	欠席
団体代表	三朝町老人クラブ連合会	山本 邦彦	
団体代表	三朝小学校PTA	菊留 貴子	欠席
地域代表	高勢地域協議会	徳田 修一郎	
地域代表	賀茂地域協議会	山崎 一彰	
地域代表	竹田地域協議会	高見 昌利	
福祉関係	三朝町社会福祉協議会	遠藤 英臣	
副町長	三朝町	赤坂 英樹	

オブザーバー	日ノ丸自動車株式会社倉吉営業所	岡本 博文
オブザーバー	中国運輸局鳥取運輸支局	城内 尚人

### 事務局

地域振興監	青木 大雄
企画課課長	村上 隆史
〃 課長補佐	米田 真

## 協議事項

## 1 みさきサンサンバスの利用状況について

(1) 利用者数（令和3年10月～令和4年9月） ※詳細は資料2を参照

- ・全体で月平均360人程度の乗車
- ・登下校便に利用が集中しているため、定期券利用者（小学生、高校生）が過半数を占める
- ・徳本線（平日のみ2往復）は、1日平均1人以上の利用がある

## 【月別路線別利用者数】

（単位：人、円）

路線名	穴鴨線	小河内線	徳本線	全線計	運賃収入
R3年10月	201	232	46	479	10,900
11月	181	197	22	400	11,200
12月	174	183	28	385	7,500
R4年1月	175	184	22	381	8,200
2月	151	191	27	369	8,750
3月	159	142	42	343	10,300
4月	178	139	22	339	8,600
5月	182	173	32	387	11,100
6月	166	169	30	365	11,850
7月	150	142	22	314	13,950
8月	131	81	30	242	14,400
9月	138	201	21	360	14,850
年間計	1,986	2,034	344	4,364	131,600
平均	165	170	29	364	10,967

(2) デマンド便バス停利用状況 ※詳細は、資料3を参照

- ・上りの最終下車地、下りの始発地は、ほぼ全て「三朝町役場」であった  
（ただし、小河内線は月1回以上の頻度で「森団地前」の降車があった）
- ・継続的に利用された町営バス停（年10回程度以上）は次のとおり

小河内線：鎌田公民館前、天神公民館前、下谷交流センター前、なごみの館前、森公民館前  
穴鴨線：上久原(村中)、大谷入口

- ・町営バス停4箇所（とんがりハウス前、赤松(村中)、恩地(村中)、大島)の利用は、運行日誌では確認できなかった



# みささサンサンバス利用実績まとめ

(令和 3 年 10 月～令和 4 年 9 月)

# 1. 小管内線

## 【運行の状況】

- ▶ 「実光 7:17 発（土日祝）」と「三朝町役場内 15:40 発（平日）」の2便が定時定路線運行
- ▶ 「三朝町役場内 10:25 発（毎日）、13:15 発（平日）、15:40 発（土日祝）、16:45 発（平日）、17:50 発（平日）」は、一部の区間が定時定路線でその先はデマンド運行
- ▶ 上りの便（実光⇒三朝町役場内・前）はすべてデマンド運行

## 1-1 利用者数

### （1）便別券種別利用者数

- 上り（実光⇒三朝町役場内・前）を利用した人数は年合計 283 人、下り（三朝町役場内⇒実光）を利用した人数は 1,751 人で、下りの利用者が上りに比べて圧倒的に多い。これは、小学生の通学において登校時は日ノ丸バス（実光 7:17 発）を利用し、下校時に「みささサンサンバス」を利用するためと考えられる。
- 利用者数を券種でみると、小学生の通学が主体となることから「定期券」の数が多い。次いで「現金」、「架け橋」の順となっており、「回数券」の利用はほとんどない。
- 一般利用は「実光 8:10 発、11:00 発」がお出かけ便として機能し、「三朝町役場内 10:25 発、13:15 発、15:40 発、16:45 発」が帰宅便として機能している。
- 上り（実光⇒三朝町役場内・前）の「実光 13:40 発、16:10 発」と下り（三朝町役場内⇒実光）の「三朝町役場内 17:50 発」の利用が少ない。

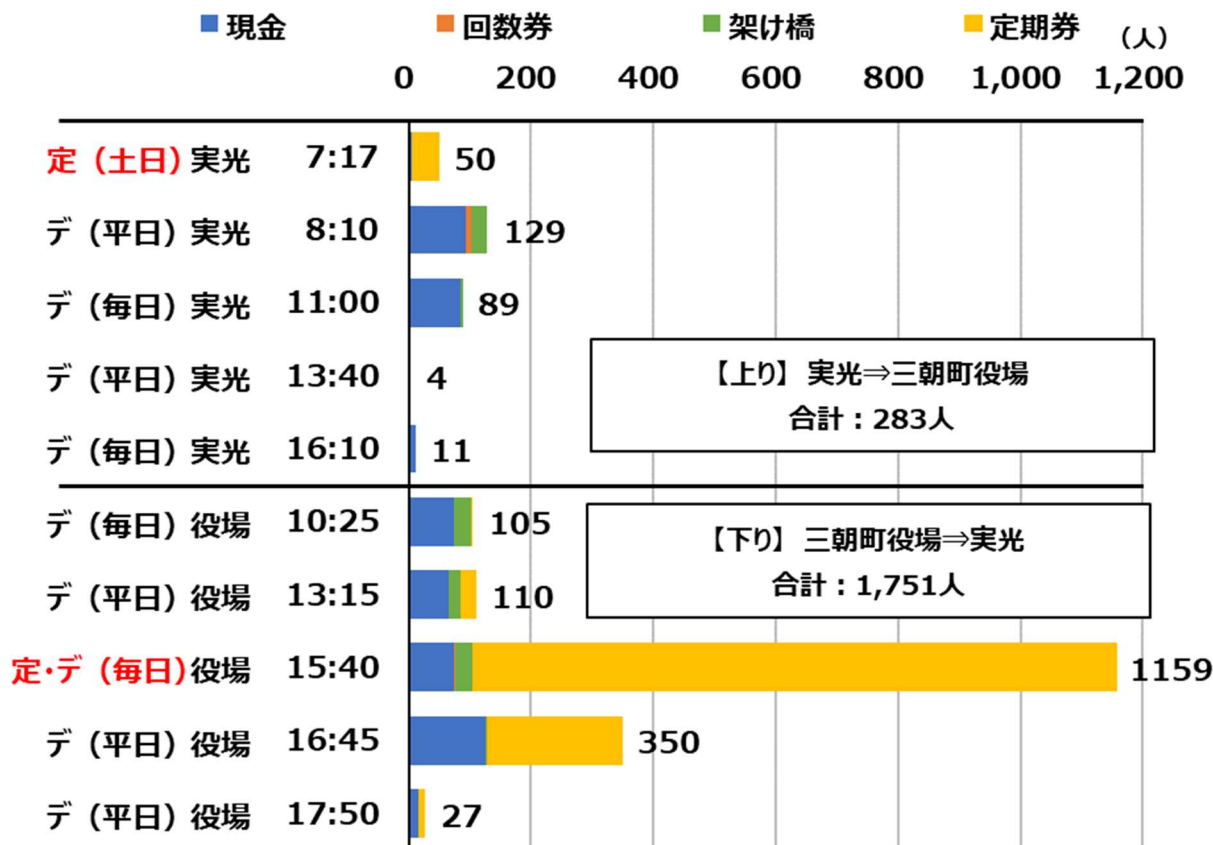


図1 便別券種別利用者数（R3年10月～R4年9月の合計値）

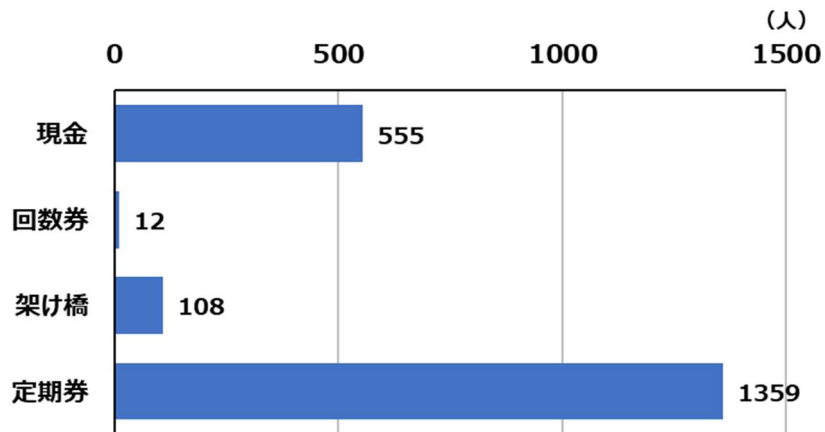


図2 券種別利用者数 (R3年10月～R4年9月の合計値)

## (2) 月別利用者数の推移

- 月別利用者数の増減は、小学生の通学に起因するところが大きく、夏休みに当たる8月に最も減少したほか、春休みの3月から4月にかけて減少傾向がみられる。
- 春夏に比べて秋冬は利用者数が増加傾向にある。これは、冬休みによる利用減はあるものの、積雪等により自家用車からバスで移動する一般の方の利用が増えたものと推測される。

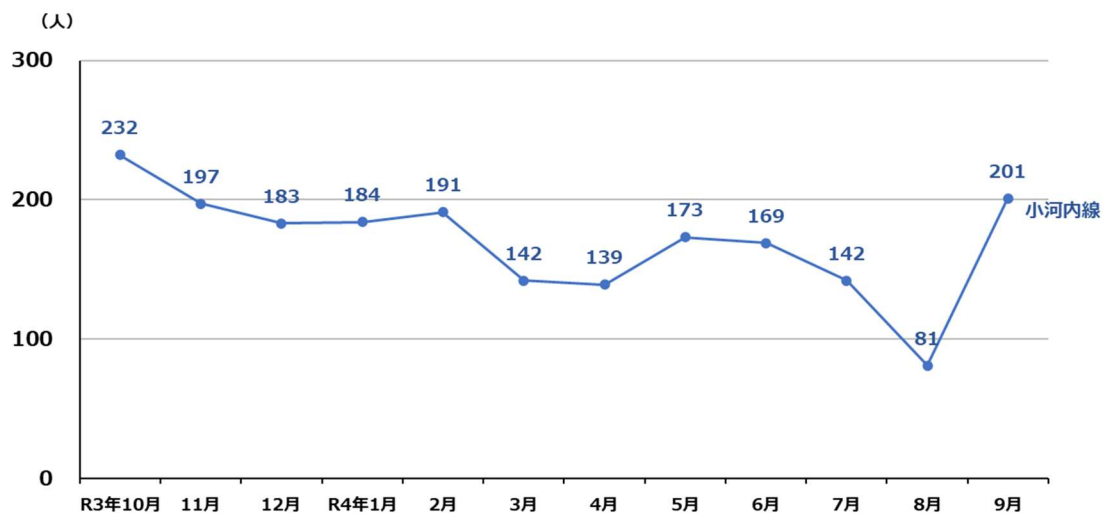


図3 月別利用者数の推移

## (3) 便別日平均利用者数

- 定時定路線については「利用者数÷運行予定日数」、デマンド運行については「利用者数÷稼働した日数」で、運行日1日平均の便別利用者数を算出した。
- 日平均利用者数としては、「三朝町役場内 15:40 発」、「三朝町役場内 16:45 発」の値が1便平均2人以上で他に比べて高い。反対に、「実光 7:17 発」は1便平均0.4人と最も少ない。
- 上記以外の便は、1便平均1人以上の利用となっている。(デマンド便のため1を下回ることはない)

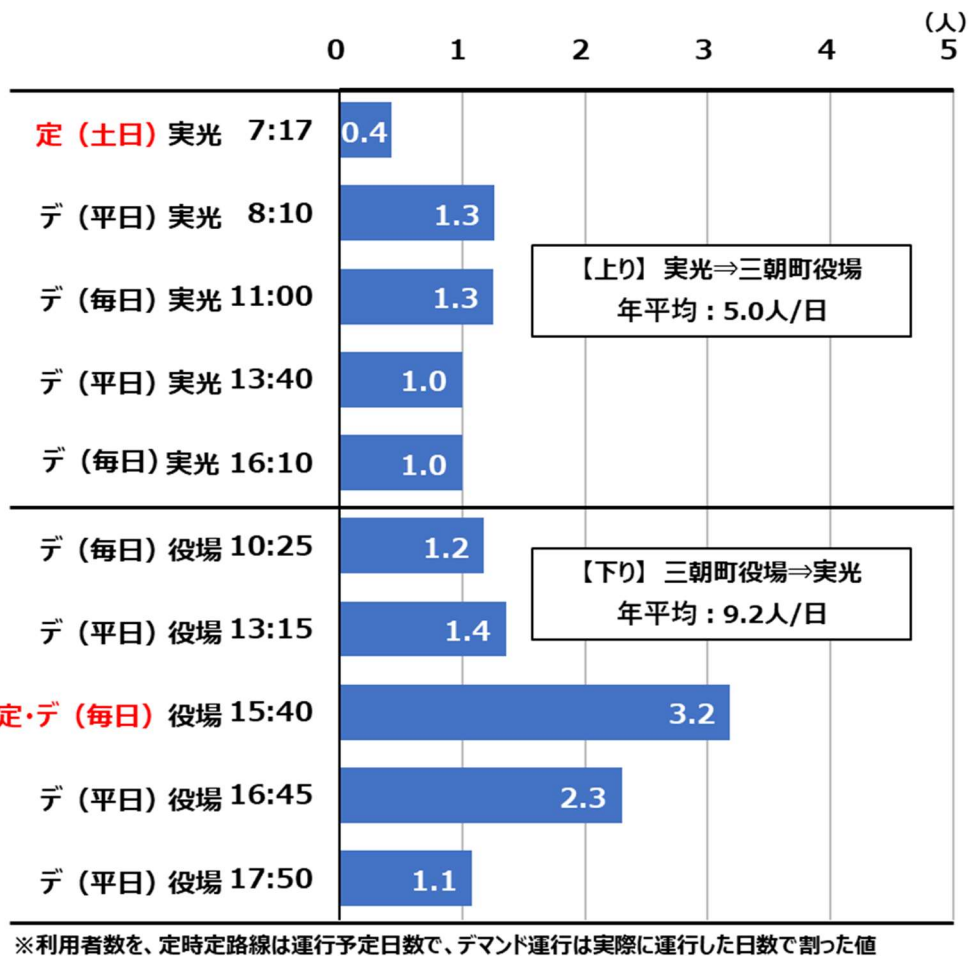


図4 便別日平均利用者数 (R3年10月~R4年9月の平均値)

#### (4) 曜日別利用者数

- 小河内線全体の利用者数を曜日別に振り分けてみると、平日の利用はほぼ横ばいだが、月曜日の利用が他に比べてやや少ない。(祝日となることが多いため利用が減ったものと推測)
- 運行する便数が少ない(平日の約半分)ことを踏まえても、土日の利用者は少なく、とりわけ日曜日の利用者は極端に少ない。

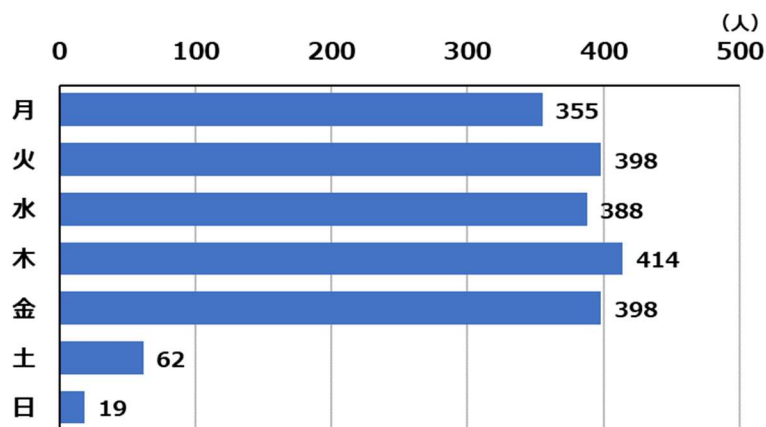


図5 曜日別利用者数 (R3年10月~R4年9月の合計値)



## 1-2 稼働率

- 定時定路線、デマンド運行共に、「利用のあった便÷運行予定日」で稼働率を算出した。
- 稼働率が高いのは、下りの「三朝町役場内 16:45 発」で、次いで「三朝町役場内 15:40 発」、  
「実光 8:10 発」の順となっている。
- 稼働率が低いのは、上りでは「実光 13:40 発」、「実光 16:10 発」、下りでは「三朝町役場内  
17:50 発」で、便によって稼働率の大幅なバラツキがみられる。

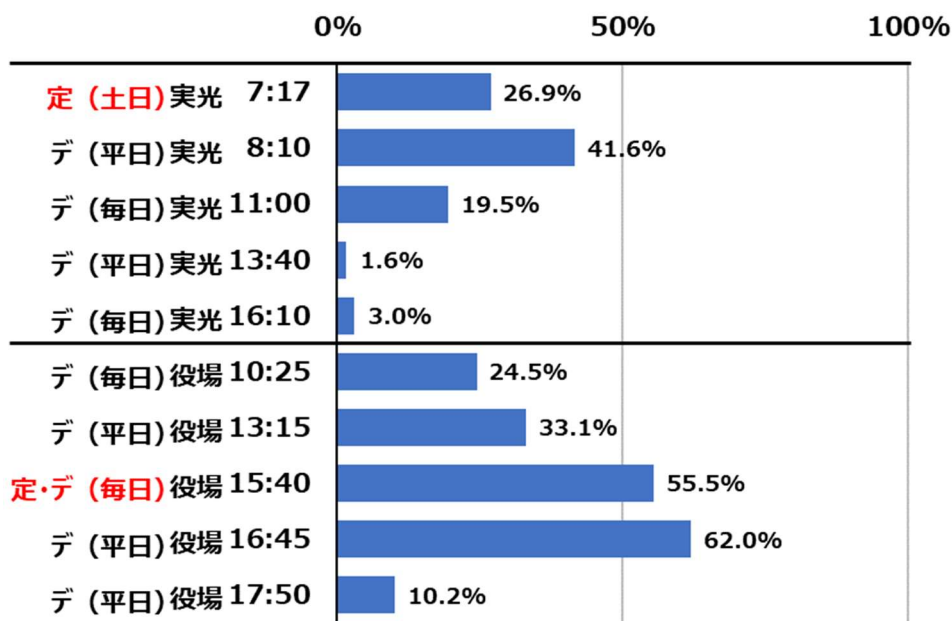


図6 便別稼働率 (R3年10月~R4年9月の平均値)

## 2. 穴鴨線

### 【運行の状況】

- ▶ 「穴鴨公会堂前 7:14 発（平日）」と「下畑 8:15 発（土日祝）」の2便が定時定路線運行
- ▶ 「大谷入口 12:20 発（毎日）」がデマンド運行
- ▶ 「三朝町役場内 11:35 発（毎日）、16:42 発（土日祝）」は、一部の区間が定時定路線でその先はデマンド運行

### 2-1 利用者数

#### （1）便別券種別利用者数

- 上り（穴鴨方面⇒三朝町役場内・前）を利用した人数は年合計 1,296 人、下り（三朝町役場内⇒穴鴨方面）を利用した人数は 690 人となっている。
- 「穴鴨公会堂前 7:14 発」は倉吉市方面行きの日ノ丸バスとの接続を考慮して左回りとなっており、利用実態から倉吉方面への高校生の通学に利用されている。
- 利用者数を券種でみると「定期券」の数が多く、次いで「架け橋」の利用が多い。
- 一般利用は「三朝町役場内 11:35 発」が比較的多く、この便が帰宅便としてよく使われていると考えられる。

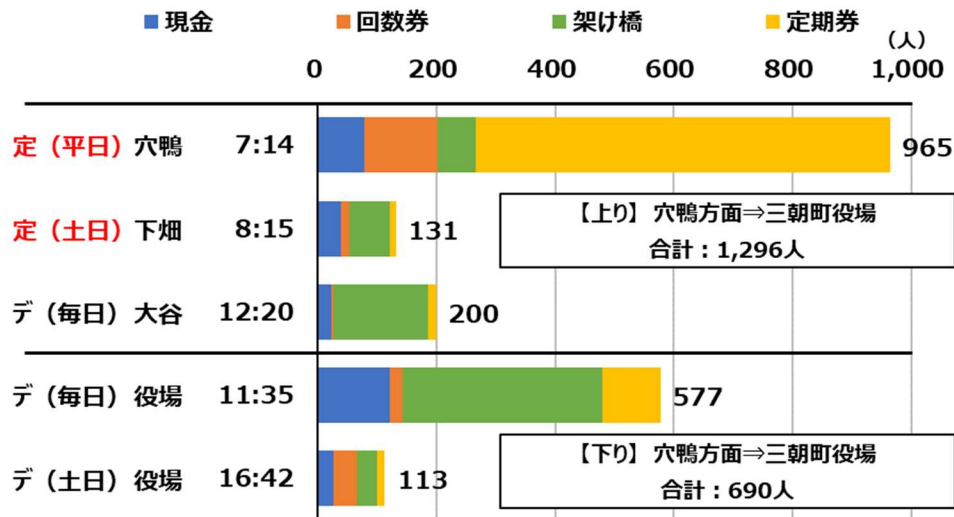


図7 便別券種別利用者数（R3年10月～R4年9月の合計値）

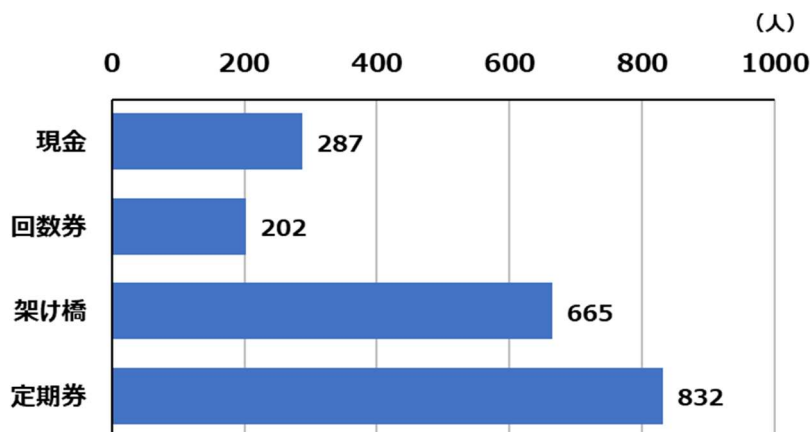


図8 券種別利用者数（R3年10月～R4年9月の合計値）

## (2) 月別利用者数の推移

- 月別利用者数の増減は、高校生の通学に起因し、夏休みに当たる8月が最も少なく、また2月は運行日数が少ないことから利用者数が減少した。なお、3月と4月は、小学生の早帰りによる増便運行（3便）を行ったため、利用者の増加に影響している。
- その他、季節による顕著な傾向はみられないが、運行を開始した令和3年10月の利用者が最も多く、1年を通して漸減傾向で推移している。

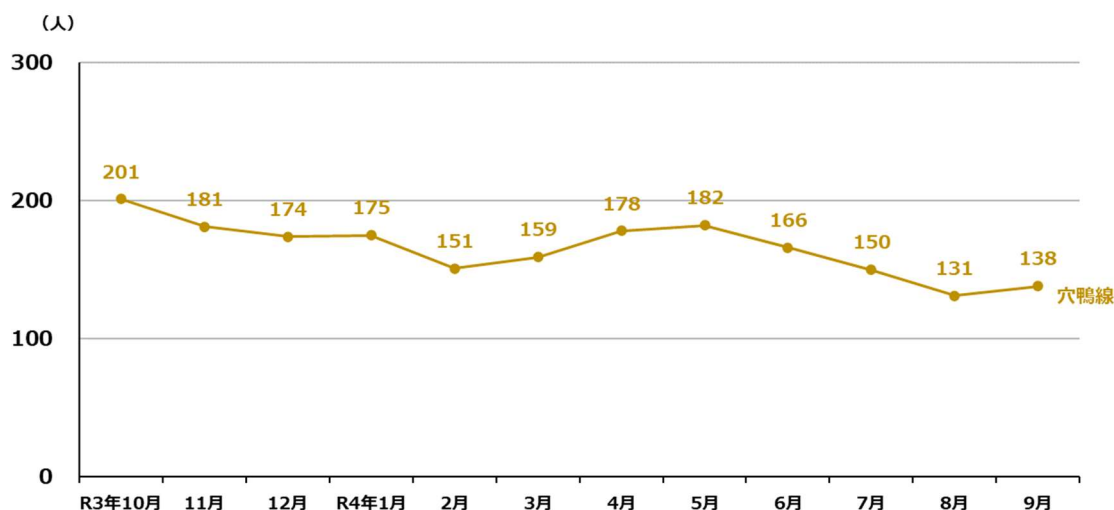
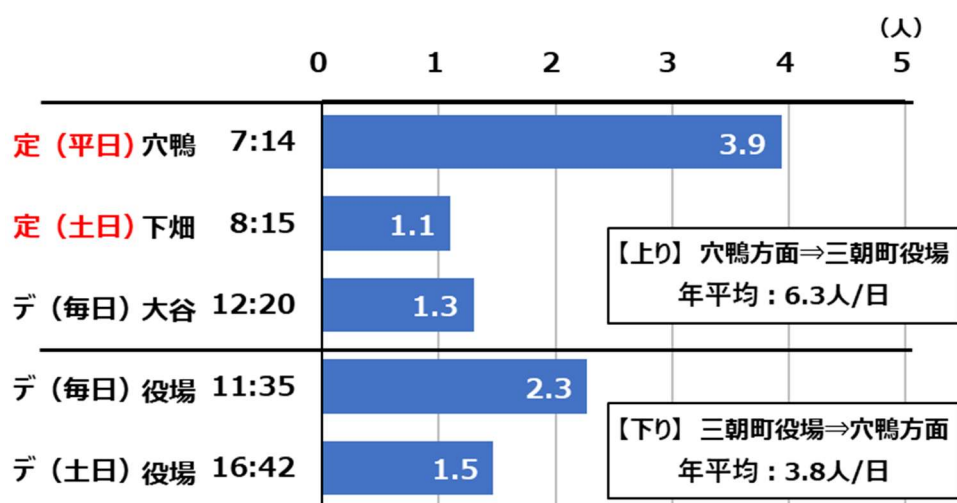


図9 月別利用者数の推移

## (3) 便別日平均利用者数

- 日平均利用者数としては、「穴鴨公会堂前 7:14 発」の登校便が多く、「三朝町役場内 11:35 発」の帰宅便も比較的利用が多い。
- 上記の2便以外についても、1便平均1人以上の利用がある。



※利用者数を、定時定路線は運行予定日数で、デマンド運行は実際に運行した日数で割った値

図1 便別日平均利用者数 (R3年10月～R4年9月の平均値)

#### (4) 曜日別利用者数

○穴鴨線全体の利用者数を曜日別に振り分けると以下のとおりで、金曜日の利用が他に比べてやや多い。

○平日に比べると土日の利用者は少ない。また、日曜日より土曜日の利用が多い。

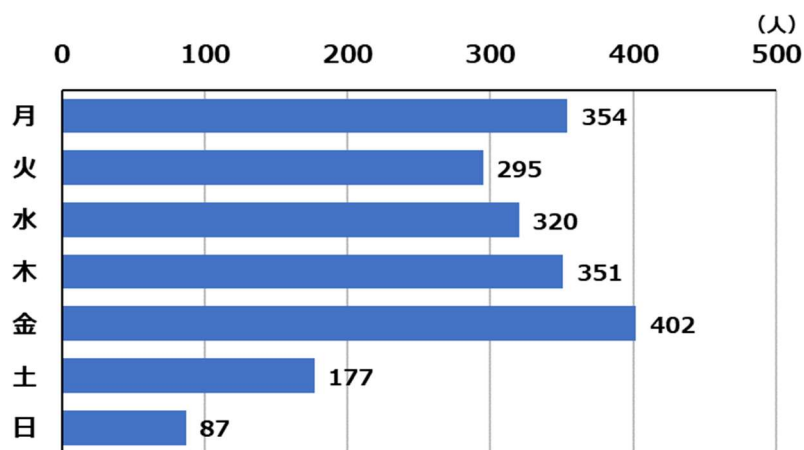


図 11 曜日別利用者数 (R3 年 10 月～R4 年 9 月の合計値)

#### 2-2 稼働率

○稼働率が最も高いのは「穴鴨公会堂前 7:14 発 (平日)」で、平日の登校便として機能しているため稼働率は 9 割を超えている。

○次いで「三朝町役場内 11:35 発 (毎日)」、「三朝町役場内 16:42 発 (土日祝)」、「下畑 8:15 発 (土日祝)」、「大谷入口 12:20 発 (土日祝)」の順となっている。

○小河内線と比較して、便ごとの稼働率のバラツキが少ない。

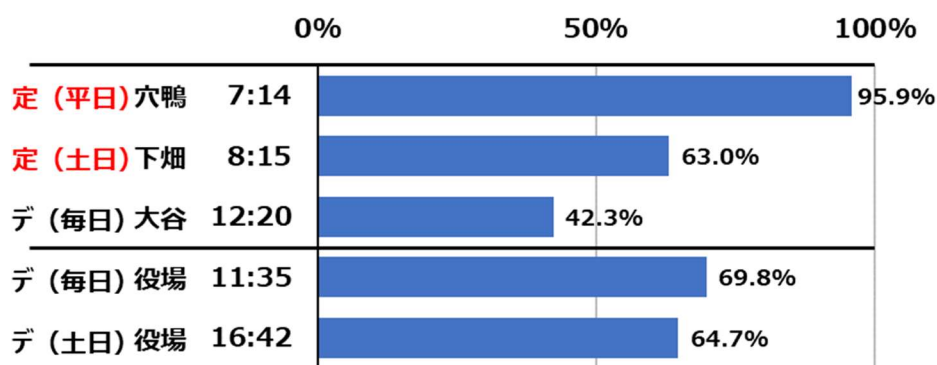


図 12 便別稼働率 (R3 年 10 月～R4 年 9 月の平均値)

### 3. 徳本線

#### 【運行の状況】

- ▶すべての便が定時定路線
- ▶平日のみ運行

#### 3-1 利用者数

##### (1) 便別券種別利用者数

- 下り（三朝町役場内⇒三朝温泉病院）を利用した人数は年合計 191 人、上り（三朝温泉病院⇒三朝町役場内）を利用した人数は 153 人となっており、下りの利用がやや多い。
- 利用者数を券種でみると「現金」が最も多く、次いで「架け橋」となっている。定期券、回数券の利用は、ほぼなかった。

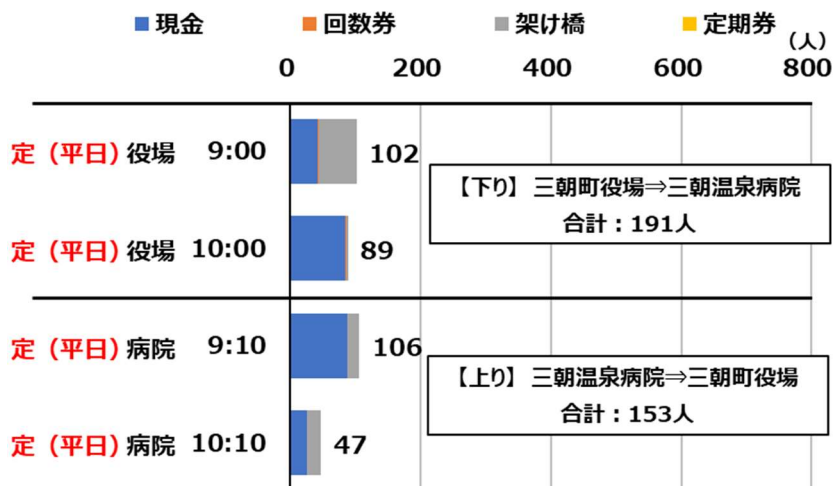


図 13 便別券種別利用者数 (R3 年 10 月～R4 年 9 月の合計値)

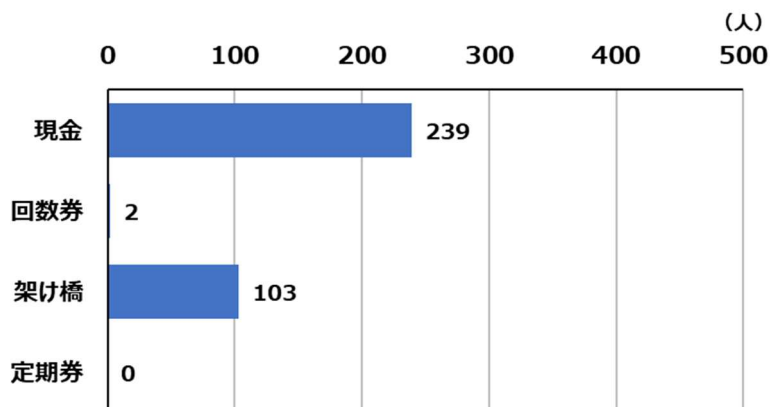


図 14 券種別利用者数 (R3 年 10 月～R4 年 9 月の合計値)

##### (2) 月別利用者数の推移

- 月別利用者数をみると、運行開始当初の 10 月と 3 月の利用者が多かったのを除けば、ほぼ横ばいで推移している。

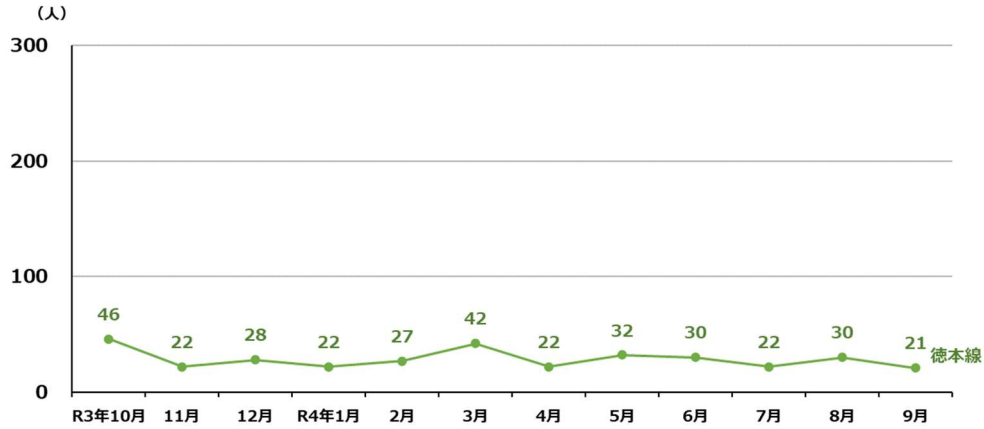


図 15 月別利用者数の推移

### (3) 便別日平均利用者数

- 運行予定日 1 日平均の利用者数は、下り（三朝町役場⇒三朝温泉病院）で 0.8 人、上り（三朝温泉病院⇒三朝町役場）で 0.6 人となっている。
- 上下合わせて 4 便は、いずれも日平均 0.5 人/日以下となっている。
- R3 年 10 月～R4 年 9 月の間で実際に利用があった日の平均利用者数は、1.4～1.6 人程度となっている。

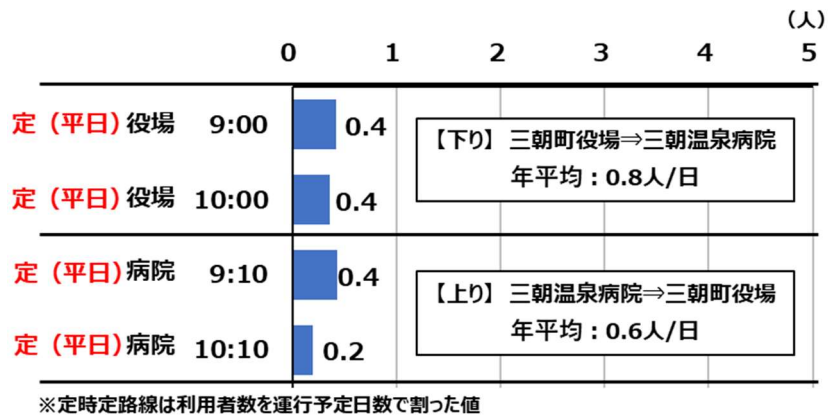


図 16 便別日平均利用者数 (R3 年 10 月～R4 年 9 月の平均値)

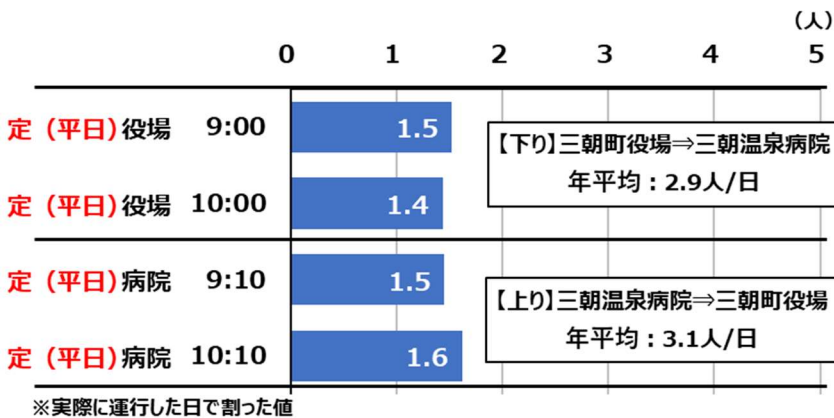


図 17 利用のあった便別日平均利用者数 (R3 年 10 月～R4 年 9 月の平均値)

#### (4) 曜日別利用者数

○運行日の月～金曜日の利用を比較すると、月曜日が最も多く、逆に木曜日は特に少なくなっている。全体的にバラツキがみられるが、要因となる事象も特に見当たらない。母数が少ないこともあり、特定の利用者が定期的に利用した積み重ねの差異であろうと考えられる。

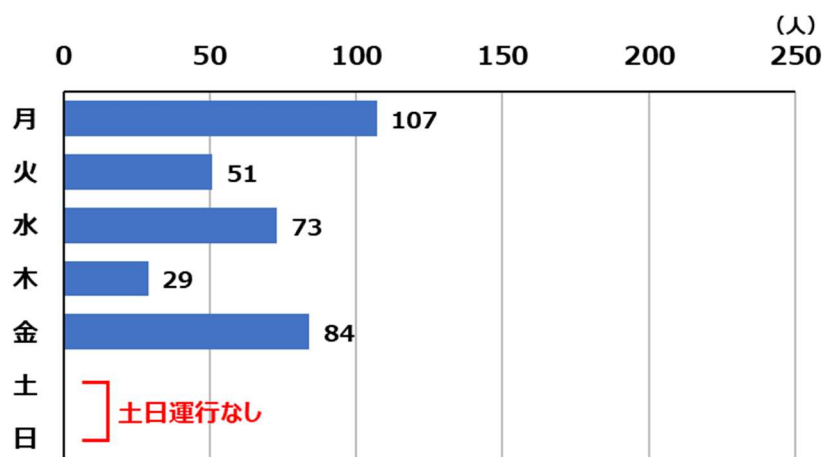


図 18 曜日別利用者数 (R3 年 10 月～R4 年 9 月の合計値)

#### 3-2 稼働率

○稼働率は「三朝温泉病院 9:10 発」、「三朝町役場内 9:00 発」、「三朝町役場内 10:00 発」、「三朝温泉病院 10:10 発」の順に高いが、いずれも 30%以下にとどまっている。

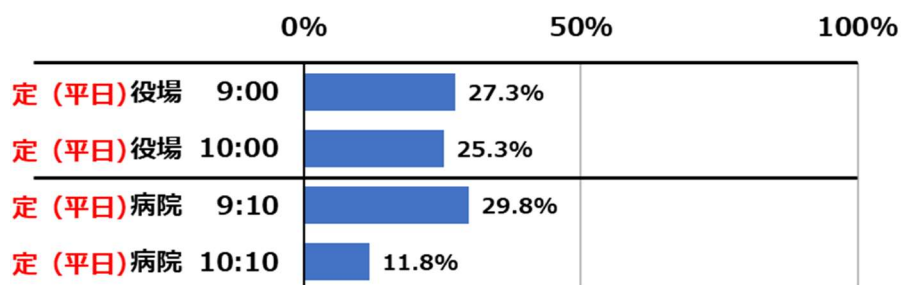


図 19 便別稼働率 (R3 年 10 月～R4 年 9 月の平均値)





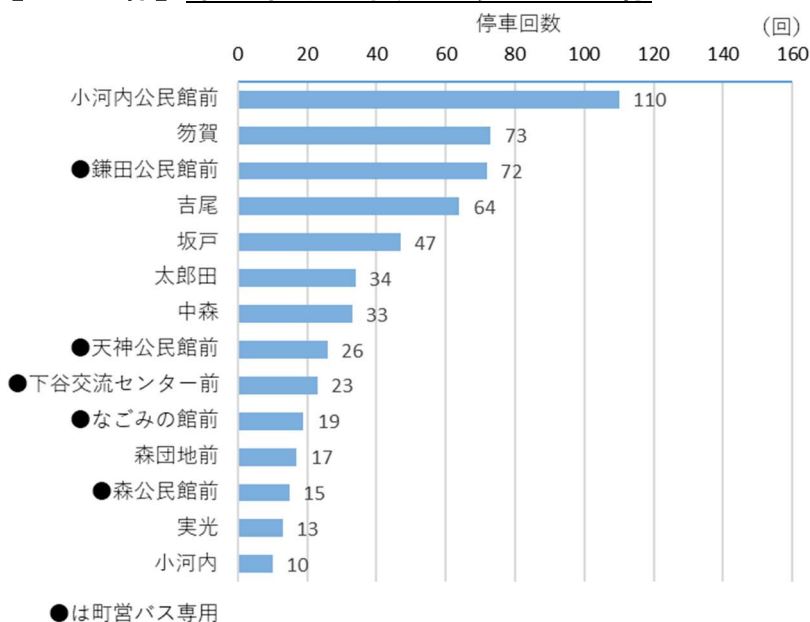
## みさきサンサンバスデマンド便 バス停利用状況

■集計期間…R3. 10月～R4. 9月

■集計対象…定時を除く全てのデマンド便

■集計方法…役場を除く全てのバス停（58箇所）について、運行日誌からピックアップし、停車（乗車又は降車）回数をカウントした。

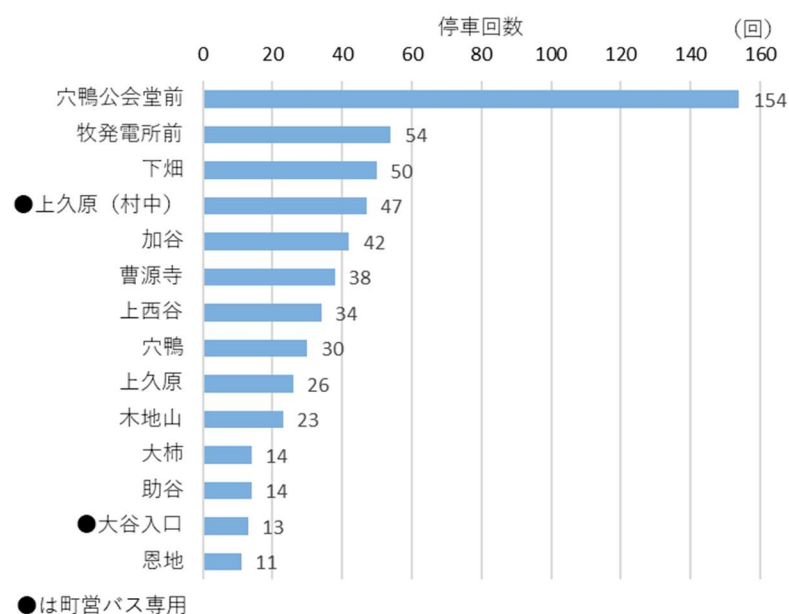
## 【小河内線】年10回以上利用のあったバス停



上記以外の町営バス停

●上笏賀（8回） ●福吉（6回） ●笏賀公民館（4回）

## 【穴鴨線】年10回以上利用のあったバス停



上記以外の町営バス停

●曹源寺（村中）（3回） ●若宮集会所前（1回） ●湯谷（村中）（1回）  
 ●下久原（村中）（1回） ●とんがりハウス前（0回） ●赤松（村中）（0回）  
 ●恩地（村中）（0回） ●大島（0回）



## 2 小管内線の一部ルート変更について

### (1) 経緯

小管内線上り便における午前中のルート変更（運動場前ルートから小学校前ルートへ変更）の要望について、令和3年度第5回三朝町地域公共交通協議会（R4.3.23）において、具体的な見直し案件としてあげられたことから、利用実績やニーズ調査等を踏まえた上、令和5年4月の再編を予定しているもの。

### (2) ニーズ調査

- 調査期間 令和4年9月13日～9月26日
- 調査対象 令和3年10月から令和4年7月までの間に、該当の小管内線上りデマンド便を2回以上利用された方のうち、今後も利用の見込みがある方（10人）
- 調査方法 個別に訪問し、聞き取り調査を実施
- 調査結果 回答10人
  - ①年 代 (60代：1人、70代：3人、80代：5人、90代：1人)
  - ②免 許 証 (なし：5人、返納：4人、あり：1人)
  - ③家族送迎 (不可：5人、可能：5人)
  - ④利用頻度 (週数回：3人、月数回：5人、年数回：2人)
  - ⑤主な目的地 (町内：5人、町外：4人、半々：1人)
  - ⑥利用目的 (通院：8人、買物：7人、金融・美容院・面会：各1人)
  - ⑦希望ルート

【平日】実光 8:10 発	・ 運動場前ルートが良い	0 票
	・ 小学校前ルートが良い	9 票
	・ どちらでも良い	1 票
【平日】実光 11:00 発	・ 運動場前ルートが良い	0 票
	・ 小学校前ルートが良い	9 票
	・ どちらでも良い	1 票
【休日】実光 11:00 発	・ 運動場前ルートが良い	0 票
	・ 小学校前ルートが良い	9 票
	・ どちらでも良い	1 票

- 所 感 現に利用されている方のほぼ全員が、倉吉への乗り継ぎを問わず、小学校前ルート希望している。農協や吉水医院を目的とする方の希望が多いことに加え、倉吉へ行く際にも、「三朝小学校前」バス停から比較的短い距離でスパー前のバス停まで歩いて行くことができ、ルートを変更しても特段支障にならないとの見解が大勢であることが明らかとなった。

### (3) 変更内容について

- 変更内容 小管内線上り・午前中の全てのデマンド便（計3便）について、運動場前を通るルートから、小学校前を通るルートへ変更を行う ※詳細は次ページ
- 変更時期 令和5年4月1日から
- 特記事項
  - ・当該ルート変更に伴う鳥取運輸支局への届出は特段必要ない（確認済み）
  - ・利用者への周知（町報、町ホームページ等で広報）が必要
  - ・バス停及びチラシのダイヤ修正が必要

# みささサンサンバス 小河内線の一部ルート変更について

小河内線上り・午前中のデマンド便について、令和5年4月1日から次のとおり変更します。

## 【運行ルート】

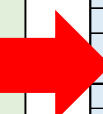
**現行** 運動場前を通りサントマト前へ

**令和5年4月から** 小学校前を通り役場へ



## 【時刻表】

予約番号	平日					土日祝		
	日ノ丸	51	52	53	54	定時	52	54
実光	7:17	8:10	11:00	13:40	16:10	7:17	11:00	16:10
太郎田	7:19					7:19		
福吉入口	7:22					7:22		
福吉	↓					↓		
小河内	7:24					7:24		
小河内公民館前	7:25					7:25		
上笏賀	↓					↓		
笏賀公民館前	↓	デマンド	デマンド	デマンド	デマンド	↓	デマンド	デマンド
笏賀	7:26					7:26		
高勢地区公民館前	7:26					7:26		
福田	7:27					7:27		
下谷	7:29					7:29		
下谷交流センター前	↓					↓		
坂戸	7:30					7:30		
吉尾	7:31					7:31		
なごみの館前	↓					↓		
鎌田	7:33	↓	↓	↓	↓	7:33	↓	↓
鎌田公民館前	↓	デマンド	デマンド	デマンド	デマンド	↓	デマンド	デマンド
中森	7:34					7:34		
森	7:35	↓	↓	↓	↓	7:35	↓	↓
森公民館前	↓					↓		
天神公民館前	↓	デマンド	デマンド			↓	デマンド	
森回地前	7:35			デマンド	デマンド	7:35		デマンド
本泉	7:36	↓	↓			7:36	↓	デマンド
三朝中学校前	7:37	↓	↓			7:37	↓	
三朝小学校前	7:38	↓	↓			7:38	↓	
運動場前	↓	デマンド	デマンド	↓	↓	↓	デマンド	↓
運動場入口	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
三朝町役場内	7:40	↓	↓	デマンド	デマンド	7:40	↓	デマンド
三朝町役場前	↓	デマンド	デマンド			↓	デマンド	
卸回地	7:44					7:44		
竹田橋	7:47					7:47		
山根パープルタウン前	7:49					7:49		
倉吉駅	7:52					7:52		



予約番号	平日					土日祝		
	日ノ丸	51	52	53	54	定時	52	54
実光	7:17	8:10	11:00	13:40	16:10	7:17	11:00	16:10
太郎田	7:19					7:19		
福吉入口	7:22					7:22		
福吉	↓					↓		
小河内	7:24					7:24		
小河内公民館前	7:25					7:25		
上笏賀	↓					↓		
笏賀公民館前	↓	デマンド	デマンド	デマンド	デマンド	↓	デマンド	デマンド
笏賀	7:26					7:26		
高勢地区公民館前	7:26					7:26		
福田	7:27					7:27		
下谷	7:29					7:29		
下谷交流センター前	↓					↓		
坂戸	7:30					7:30		
吉尾	7:31					7:31		
なごみの館前	↓					↓		
鎌田	7:33	↓	↓	↓	↓	7:33	↓	↓
鎌田公民館前	↓	デマンド	デマンド	デマンド	デマンド	↓	デマンド	デマンド
中森	7:34					7:34		
森	7:35	↓	↓	↓	↓	7:35	↓	↓
森公民館前	↓					↓		
天神公民館前	↓	デマンド	デマンド			↓	デマンド	
森回地前	7:35			デマンド	デマンド	7:35		デマンド
本泉	7:36	↓	↓			7:36	↓	デマンド
三朝中学校前	7:37	デマンド	デマンド			7:37	デマンド	
三朝小学校前	7:38	↓	↓			7:38	↓	
運動場前	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
運動場入口	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
三朝町役場内	7:40	デマンド	デマンド	デマンド	デマンド	7:40	デマンド	デマンド
三朝町役場前	↓	デマンド	デマンド			↓	デマンド	
卸回地	7:44					7:44		
竹田橋	7:47					7:47		
山根パープルタウン前	7:49					7:49		
倉吉駅	7:52					7:52		

## 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)(案)

令和 年 月 日

協議会名: 三朝町地域公共交通協議会

評価対象事業名: 地域内ライダーシステム確保維持費用庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
三朝町	小河内線系統① 三朝町役場内～森公民館・鎌田公民館～実光 (路線不定期)	新規	A	(目標)1,390人/年 (実績)834人/年 目標は達成しなかったが、高齢者等の移動手段を確保維持することができた。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者のニーズに合わせたダイヤ改正等の見直しを行い、利便性の向上に努める。</li> <li>・町報やホームページ等を活用してさらなる周知を図り、利用促進につなげる。</li> </ul>
	A		B	(目標)2,460人/年 (実績)1,150人/年 目標は達成しなかったが、高齢者等の移動手段を確保維持することができた。	
	A		B	(目標)140人/年 (実績)50人/年 目標は達成しなかったが、高齢者等の移動手段を確保維持することができた。	
	A		A	(目標)650人/年 (実績)827人/年 目標を達成した。高齢者等の移動手段を確保維持することができた。	
	A		B	(目標)2,220人/年 (実績)965人/年 目標は達成しなかったが、高齢者等の移動手段を確保維持することができた。	
	A		B	(目標)140人/年 (実績)131人/年 目標は達成しなかったが、高齢者等の移動手段を確保維持することができた。	
	A		B	(目標)1,000人/年 (実績)344人/年 目標は達成しなかったが、高齢者等の移動手段を確保維持することができた。	
	徳本線 三朝町役場内～吉水医院前～三朝温泉病院 (路線不定期)				

資料 5

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和 年 月 日

	三朝町地域公共交通協議会
評価対象事業名：	地域内ライダーシステム確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>三朝町は、鳥取県中部の山間地域に位置し、面積は233.52km<sup>2</sup>、人口は6,060人(令和2年度国勢調査)の町である。4つの谷沿いに日ノ丸バス(4条路線バス)が走り、本町民の生活圏域でもある倉吉市に繋がるよう公共交通網が広がっており、車を運転できない高齢者や学生を中心に、生活に必要不可欠な公共交通として機能している。</p> <p>三朝町を含む鳥取県中部地域の公共交通は、少子高齢化や自家用車の普及等に伴い公共交通の利用者の減少が続いており、収支悪化による行政負担の増加や路線バスの減便といった問題が発生し、公共交通を取り巻く環境は今後もますます厳しくなることが予想されている。</p> <p>これに対応すべく策定された「鳥取県中部地域公共交通利便増進実施計画」では、本町の地形上、無駄の多い路線バスの系統を見直し、より効率的な公共交通の確保を目指すもので、生活圏域である倉吉市と本町をつなぐ幹線を三朝線と上井・三朝線に絞り込み、その幹線につながらる小河内線及び穴鴨線については、町運営有償運送を運行することによりライダー化を実現するものであるが、小河内線及び穴鴨線沿線住民の通院・買い物・通学を継続して確保するためには、新たな町運営有償運送を安定して運営することが重要である。</p> <p>このことから、生活交通確保維持改善計画により、小河内線及び穴鴨線の路線を維持し、住民生活の交通手段としてバスを存続させていくことが必要である。</p>

# 令和4年度 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価

## 三朝町地域公共交通協議会

### 生活交通確保維持改善計画（地域内ライダーシステム）の概要



#### 三朝町の概要

- ・昭和28年11月に町制施行
- ・人口 6,060人（令和2年10月現在）
- ・面積 233.52km<sup>2</sup>

#### 交通協議会の構成員

学識経験者 日ノ丸自動車(株) 日ノ丸ハイヤー(株) 日本交通(株) 鳥取運輸支局  
鳥取県 倉吉警察署 三朝温泉観光協会 三朝町老人クラブ連合会 三朝小学  
校PTA 三朝町社会福祉協議会 各地域協議会 三朝町

#### 概要

三朝町は、4つの谷沿いに日ノ丸バス(4条路線バス)が走り、本町民の生活圏域でもある倉吉市に繋がるよう公共交通網が広がっており、車を運転できない高齢者や学生を中心に、生活に必要な公共交通として機能している。

三朝町の公共交通は、少子高齢化や家用車の普及等に伴い公共交通の利用者の減少が続いており、収支悪化による行政負担の増加から、路線バスを存続維持していくのが年々厳しい状況となっている。

これに対応すべく策定された「鳥取県中部地域公共交通利便増進実施計画」では、本町の地形上、無駄の多い路線バスの系統を見直し、より効率的な公共交通の確保を目指すもので、生活圏域である倉吉市と本町をつなぐ幹線を三朝線と上井・三朝線に絞り込み、その幹線につながる小河内線及び穴鴨線については、町運営有償運送を運行することによりライダー化を実現するものである。

今後は、小河内線及び穴鴨線沿線住民の通院・買い物・通学を継続して確保するため、新たな町運営有償運送を安定して運営することが重要となってくる。

#### 協議会の主な取り組み

- ・公共交通のあり方に関する検討
- ・町運営有償運送の運行
- ・路線バスのダイヤ等改善
- ・地域公共交通利便増進実施計画の策定 など

#### 協議会における検討

- 協議会の開催状況 2回開催
- ・第1回 令和4年6月27日開催（書面決議）  
R5 三朝町生活交通確保維持改善計画の承認
  - ・第2回 令和5年1月11日開催  
町営バスの利用状況について協議  
小河内線の一部ルート変更について協議  
R4 三朝町生活交通確保維持改善計画の事業評価

定量的な目標・効果

運行系統名	令和4年度目標 人/年間
小河内線系統①	1,390
小河内線系統②	2,460
小河内線系統③	140
穴鷲線系統①	650
穴鷲線系統②	2,220
穴鷲線系統③	140
徳本線	1,000
計	8,000

【目標】  
7系統あわせて年間8,000人の利用を目標とする。

【目標値の設定】  
運行開始したばかりで実績がないため、見込みによる目標値を設定した。

【効果】  
高齢者や学生の日常生活に不可欠な移動手段が確保されるほか、効率的な運行体系が実現でき、外出促進・地域活性化につながる。

昨年度の自己評価に  
対するフォローアップ

※新規の場合は、記載不要

実施した利用促進策

- ・周知チラシを対象沿線住民に全戸配布
- ・町報掲載、ホームページに専用ページを設置
- ・集落や老人クラブ等で説明会を開催
- ・路線バス利用者への個別による乗り方サポート
- ・通学児童を対象にした乗り方教室を開催 など

昨年度の運輸局二次評価に  
対するフォローアップ

※新規の場合は、記載不要

地域住民の意見の反映

- ・小河内線デマンド便利用者に対して個別訪問による聞き取り調査を令和4年9月に実施し、要望に合ったルート変更の見直しを進めている。
- ・窓口等で受け付けた利用者からの意見は、適宜データベースに入力・管理するなど、ダイヤ改正等の検討材料としている。



事業実施の適切性

いずれの系統においても、計画通り適切に実施されている。

目標・効果達成状況

運行系統名	令和4年度目標 人/年間	令和4年度実績 人/年間
小河内線系統①	1,390	834
小河内線系統②	2,460	1,150
小河内線系統③	140	50
六鴨線系統①	650	827
六鴨線系統②	2,220	965
六鴨線系統③	140	131
徳本線	1,000	344
計	8,000	4,301

【目標】

7系統あわせて年間4,301人の利用で、目標の8,000人以上を達成できなかった。

【目標値の設定】

年度推移は維持を目標としているため、今回の実績をベースとした目標値となるよう設定の見直しを行う。

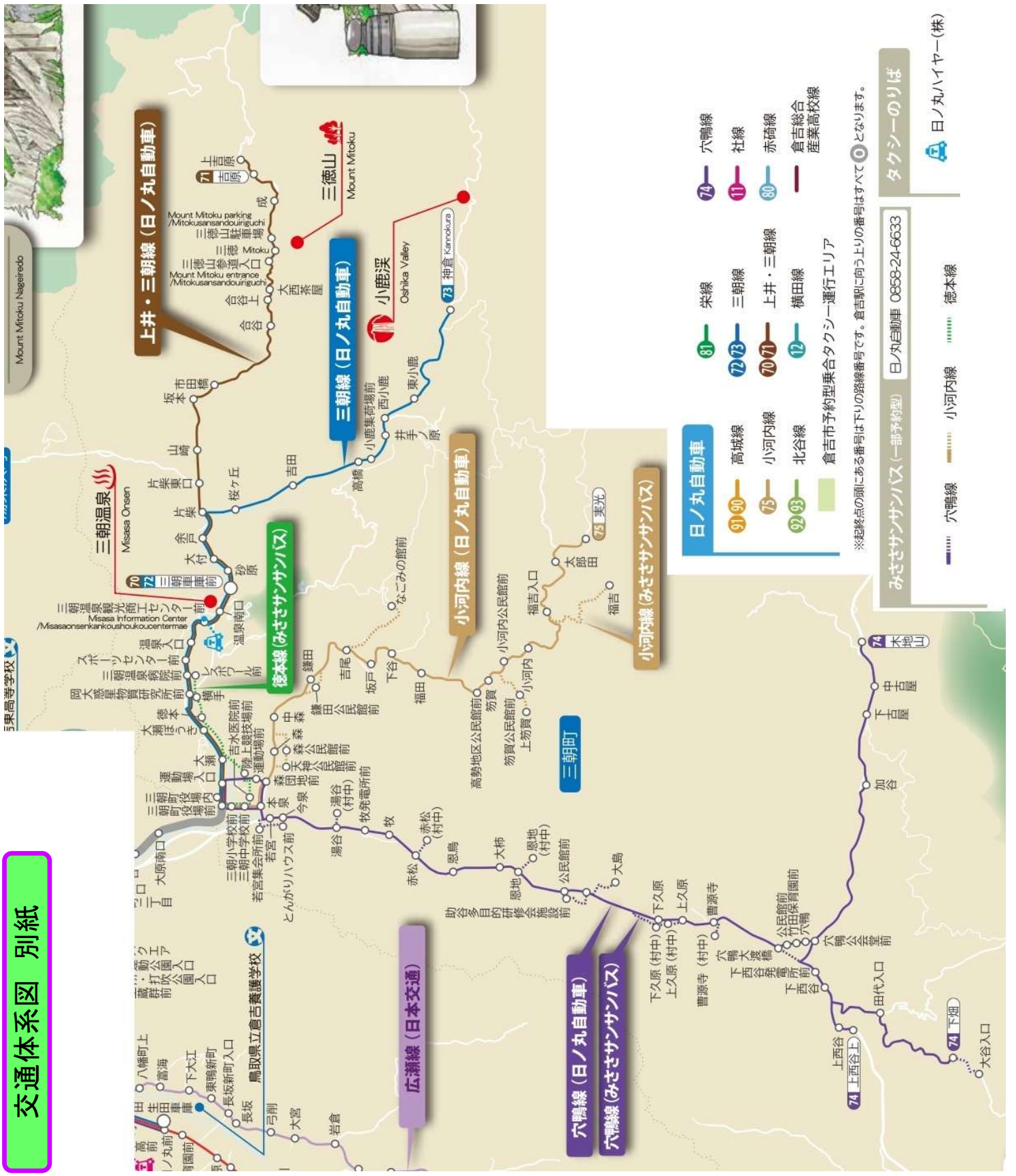
【効果】

高齢者や学生の日常生活に不可欠な移動手段を確保維持することができた。  
効率的な運行体系が実現できた。

事業の今後の改善点

- ・利用者のニーズに合わせたダイヤ改正等の見直しを行い、利便性の向上に努める。
- ・町報やホームページ等を活用してさらなる周知を図り、利用促進につなげる。

# 交通体系図 別紙

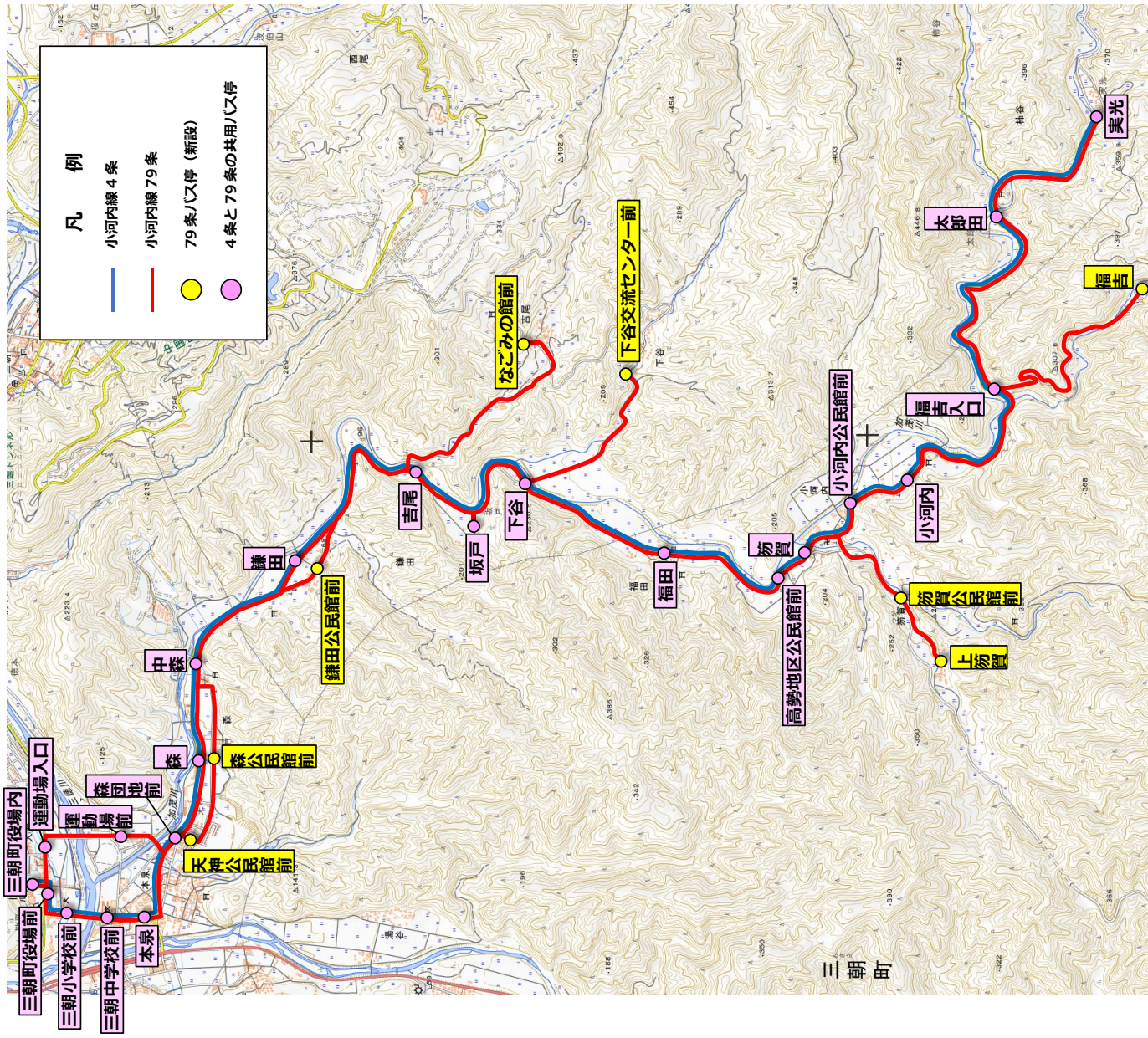


## 運行系統図 別紙

系統名：小河内線系統①  
 運行形態：交通空白地有償運送（不定期）  
 運行日・便数：平日・8便（休日・4便）  
 運賃：100円、200円

系統名：小河内線系統②  
 運行形態：交通空白地有償運送（不定期）  
 運行日・便数：平日・1便  
 運賃：100円、200円

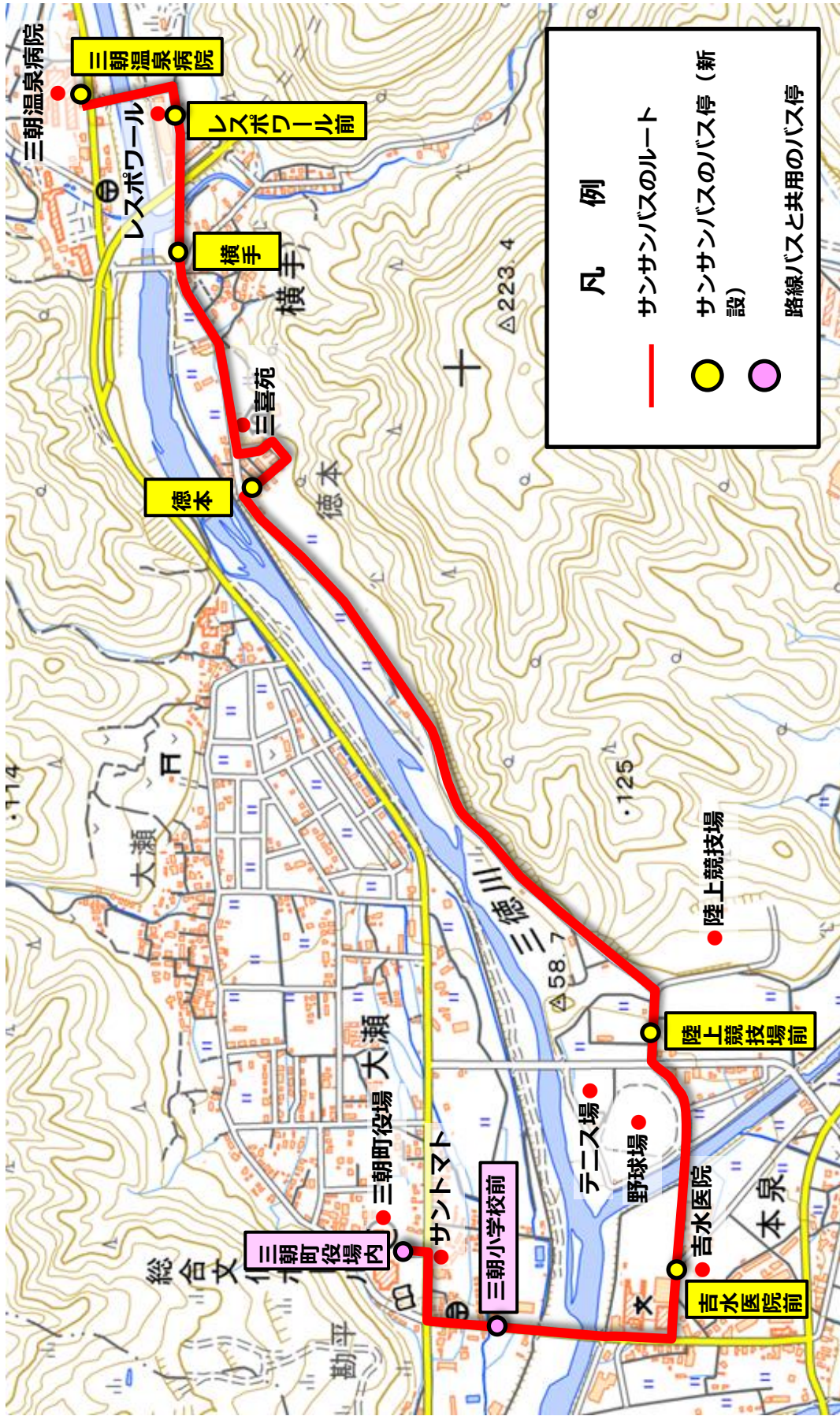
系統名：小河内線系統③  
 運行形態：交通空白地有償運送（定期）  
 運行日・便数：休日・1便  
 運賃：100円、200円





# 運行系統図 別紙

系統名：徳本線  
 運行形態：交通空白地有償運送（定期）  
 運行日・便数：平日・4便  
 運賃：100円





## 路線バス等のダイヤ改正について

## 1 穴鴨線に係る時刻表の一部変更について (R5. 4. 1~)

穴鴨線の上り便（下畑 8:15 発）について、路線バス（平日）及び町営バス（土日祝）のいずれも、交通状況・利用状況等を考慮して、令和5年4月1日より、時刻表を一部見直します。

なお、見直しに係る町営バス関連の手続きは不要です。

【平日】 路線バス 【土日祝】 サンサンバス	現行	→	改正
下畑	8:15	→	<b>8:15</b>
田代入口	8:20	→	<b>8:19</b>
上西谷上	8:24	→	<b>8:23</b>
上西谷	8:25	→	<b>8:24</b>
下西谷	8:26	→	<b>8:25</b>
下西谷発電所前	8:26	→	<b>8:25</b>
穴鴨公会堂前	8:28	→	<b>8:27</b>
穴鴨	8:29	→	<b>8:28</b>
竹田保育園前	8:30	→	<b>8:29</b>
公民館前	8:30	→	<b>8:29</b>
穴鴨大渡橋	8:31	→	<b>8:30</b>
曹源寺	8:32	→	<b>8:31</b>
上久原	8:32	→	<b>8:31</b>
下久原	8:33	→	<b>8:32</b>
助谷	8:35	→	<b>8:34</b>
公民館前	8:36	→	<b>8:34</b>
恩地	8:37	→	<b>8:35</b>
大柿	8:38	→	<b>8:36</b>
恩鳥	8:39	→	<b>8:36</b>
赤松	8:40	→	<b>8:37</b>
牧	8:41	→	<b>8:38</b>
牧発電所前	8:41	→	<b>8:39</b>
湯谷	8:42	→	<b>8:40</b>
今泉	8:43	→	<b>8:41</b>
若宮	8:44	→	<b>8:42</b>
本泉上	8:45	→	<b>8:44</b>
運動場前	8:46	→	<b>8:45</b>
運動場入口	8:47	→	<b>8:46</b>
三朝町役場前	8:48	→	<b>8:48</b>

## 2 下畑～大谷入口間の延長について (R5. 10. 1～予定)

穴鴨線の定時運行である上り便(下畑 8:15 発)及び下り便(三朝町役場内 16:42 発)について、路線バス及び町営バスのいずれも、これまで「下畑」バス停を発着点としているところですが、町営バス停の「大谷入口」まで延長してほしいとの要望が利用者からあったため、令和5年10月1日からのダイヤ改正に向け、検討を進めてまいります。

(上り)

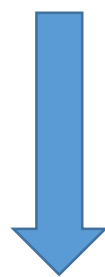
		新設				
【平日】路線バス	下畑大谷入口 (仮称)	下畑	上西谷	上穴鴨公会堂前	運動場前	三朝町役場前
	8:14	8:15	8:23	8:27	8:45	8:48
		延長				
【土日祝】サンサンバス	大谷入口	下畑	上西谷	上穴鴨公会堂前	運動場前	三朝町役場前
	8:14	8:15	8:23	8:27	8:45	8:48

(下り)

							新設
【平日】路線バス	三朝町役場	本泉	穴鴨公会堂前	上西谷	下畑	下畑大谷入口 (仮称)	
	16:42	16:46	17:03	17:07	17:16	17:17	
デマンド区間							

### 【想定される今後の手続き】

- 令和5年春頃
- ・バス事業者との調整協議
  - ・改正内容を反映した関係書類の準備



① 自家用有償運送登録の更新

② 三朝町生活交通確保維持改善計画の策定

③ 路線バス停留所共用への合意 → 公安委員会に提出

・ **三朝町地域公共交通協議会の開催** ※①②③を協議・承認

6月 ・承認後、鳥取運輸支局へ申請提出

9月 ・利用者への周知  
・路線バス停留所新設  
・町営バス停留所撤去

10月 ・ **ダイヤ改正**